

奥州市学校再編計画

令和3年3月

奥州市教育委員会

I 学校再編計画の策定にあたって

- 1 学校再編の背景について
- 2 学校再編の経緯について

II 学校再編に係る基本的な方針

- 1 学校再編のねらいと適正な学校規模について
- 2 適正な通学区域について
- 3 学校再編の進め方について

III 学校再編の姿

- 1 小学校
- 2 中学校

IV 学校再編を進める上での配慮事項について

- 1 学校再編検討委員会（学校単位）の役割と検討事項について
- 2 学校再編準備委員会（統合グループ単位）の役割と検討事項について

V 奥州市立小・中学校再編検討委員会 委員名簿

VI 奥州市立小・中学校再編検討委員会・説明会の開催経過

VII 奥州市立小・中学校 学校再編ロードマップ

I 学校再編計画の作成にあたって

1 学校再編の背景について

奥州市は平成 18 年 2 月 20 日に 5 市町村の合併により誕生し、令和 3 年 2 月で 15 年が経過しました。合併当初は約 13 万人の人口（県内第 2 位）を有する都市となったものの、全国的な少子・高齢化の影響を受け、現在は人口が平成 22 年度から平成 31 年度までの 10 年間で、約 1 万人減少し、12 万人を下回っています（県内 3 位）。市町村合併以降、前沢地域の小学校 7 校の統合、胆沢地域の中学校 3 校の統合、江刺地域の中学校 2 校の統合により小学校は 6 校減、中学校は 3 校減となり、令和 2 年度現在で小学校 27 校、中学校 9 校となっています。

少子化の進行は今後も続くことが予想され、複式学級をもつ小規模校が増えつつあります。

2 学校再編の経緯について

教育委員会では、平成 20 年に「奥州市学校再編基本計画」を議決しました。その後、平成 29 年度には児童生徒数の減少に伴う課題解決を目的とした奥州市小中学校適正規模等検討委員会を設置し前述の計画を改訂しました。（平成 31 年 3 月）これらの基本計画に基づき、平成 31 年度から奥州市小中学校再編検討委員会を設置し、具体的な学校再編案の検討を進めてきました。

II 学校再編に係る基本的な方針

1 学校再編のねらいと適正な学校規模について

小学校では複式学級の解消及び 1 学年 1 学級となるような単学級の解消が必要であると考え、クラス替えが可能な 1 学年 2 学級を確保することを基本とします。

中学校では教科担任制であることから、各教科に専門の教員を確保できる規模にする必要があります。また、授業時数が多い 5 教科（国語、社会、数学、理科、英語）については複数の教員配置が望ましく、特別支援教育や生徒指導への課題対応を強化するためには一定の教員数がさらに必要となります。また、生徒の興味・関心による部活動の選択肢の幅を広げることが可能となる十分な教員配置が可能となる規模も考慮する必要があります。

上記のことから、奥州市学校再編基本計画（平成 31 年 3 月）で示された下記[表 1]に基づき、過小規模及び小規模に該当する小中学校のうち、許容できる規模である佐倉河小学校、真城小学校、江刺愛宕小学校、衣川中学校を除く 20 校（下線部）を再編計画の対象校として規定します。

[表 1：奥州市の小中学校における適正な学校規模]

学校規模	過小規模	小規模	統合の場合の適正規模		大規模	過大規模
			適正規模			
学級数	1 ～ 5	6 ～ 11	12 ～ 18	19 ～ 24	25 ～ 30	31 以上
基本的な考え方	過小規模校	許容できる規模（下限） 90～108 人	適正規模	許容できる規模（上限）	大規模校	過大規模校
小学校	黒石、田原 大田代、藤里 人首、本細工 玉里、伊手、梁川 広瀬、胆沢愛宕 (11 校)	佐倉河、真城 姉体、羽田 江刺愛宕、稲瀬 南都田、若柳 衣川、衣里 (10 校)	胆沢第一 (1 校)	水沢、水沢南 常盤、岩谷堂 前沢 (5 校)		
中学校	江刺南、江刺東、 衣川 (3 校)		水沢、東水沢 水沢南、江刺一 前沢、胆沢 (6 校)			

2 適正な通学区域について

本市では、小学校4km以内、中学校6km以内の通学距離とはならない学区もありスクールバスの運行や、遠距離児童生徒通学費補助金の支給により遠距離通学を保障している場合もあります。ただし、遠距離通学の児童生徒においても、スクールバスの運行等により1時間を越える通学時間を要している児童生徒はいない状況にあります。また、最も面積が広い江刺地域は、最北端の梁川地区から最南端の田原地区まで、最東端の伊手地区から最西端の稲瀬地区まで、いずれも車で1時間以内の距離となっています。東西に距離の長い胆沢地域においても、最西端の胆沢愛宕地区から最東端の南都田地区まで車で1時間以内の距離となっています。以上のことから、市内の小中学校の適正な通学時間を考えると、国の示す基準と同様に「おおむね1時間以内」とすることが適切であると考えます。

3 学校再編の進め方について

子どもたちにとってより良い教育環境の整備を第一に考え、これまでの地域との関わりも十分に考慮し、地域の考え方を尊重しつつ、理解と協力を得ながら進めていきます。また、統合後の空き校舎や跡地の利用についても地域コミュニティの拠点としての機能が維持できるような配慮を検討します。さらに、各校の特色ある教育活動を継承していくことができるような取組の工夫についても検討します。

Ⅲ 学校再編の姿

1 小学校

地域	前期【令和3年～5年度末】	後期【令和6年～11年度末】
水沢	○黒石小・姉体小を統合する。 【令和5年度末】	○羽田小は今後の児童数の推移を注視しつつ、状況により近隣校との統廃合の検討対象地域とする。
江刺	○人首小・木細工小・梁川小・広瀬小・玉里小を統合する。【令和4年度末】 ○藤里小・伊手小・岩谷堂小を統合する。【令和4年度末】 ○大田代小・田原小を統合する。【令和3年度末】	○前期統合校は今後の児童数の推移を注視しつつ、前期統合から6年以上経過した時点の状況により岩谷堂小との統廃合の検討対象地域とする。 ○稲瀬小は今後の児童数の推移を注視しつつ、状況により岩谷堂小との統廃合の検討対象地域とする。
前沢	計画なし	計画なし
胆沢	○胆沢愛宕小・若柳小を統合する。 【令和5年度末】	○若柳小は今後の児童数の推移を注視しつつ、前期統合から6年以上経過した時点の状況により南都田小との統廃合の検討対象地域とする。
衣川	計画なし	○衣川小・衣里小は今後の児童数の推移を注視しつつ、状況により統廃合の検討対象地域とする。

2 中学校

地域	前期【令和3年度末】	後期【令和6年～11年度末】
水沢	計画なし	○学区の見直し（区域外就学の拡充）を含めた調整を検討する。
江刺	○江刺南中・江刺東中・江刺一中を統合する。 【令和3年度末】	計画なし
前沢	計画なし	計画なし
胆沢	計画なし	計画なし
衣川	計画なし	計画なし

IV 学校再編を進める上での配慮事項について

1 学校再編準備委員会（学校単位）の役割と検討事項について

統合の対象となる学校ごとに学校再編準備委員会を設置し、児童生徒の不安を解消し、円滑な学校再編を進めるため、主として下記の項目に係る検討を行う。

(1) 学校再編準備委員会の構成について

校長、副校長、教務主任、研究主任、生徒指導主事、養護教諭、PTA 役員（数名）・地域の代表（数名）により構成する。

(2) 学校再編準備委員会における検討事項について

- ・それぞれの学校が持っていた特色ある教育活動の継承について
- ・通学距離や環境の変化等による児童生徒の心のケアについて
- ・通学距離や時間、部活動に支障が出ないスクールバスの利用等、通学に係る配慮について
- ・放課後児童の安全・安心な居場所づくりについて
- ・統合前に使っていた各学校指定用品（学習用具）等の取り扱いについて
- ・その他、統合の推進に関し、教育長が必要と認める事項について

2 学校再編合同準備委員会（統合グループ単位）の役割と検討事項について

統合先を同じくする学校が合同で学校再編合同準備委員会を設置し、児童生徒の不安を解消し、円滑な学校再編を進めるため、主として下記の項目に係る検討を行う。

(1) 学校再編合同準備委員会の構成について

統合先を同じくする学校の校長及び教員、各校 PTA の代表者により構成する。

(2) 学校再編合同準備委員会における検討事項について

- ・各校の特色ある教育活動を生かした教育課程等、学校経営全般について（管理職部会）
- ・履修内容の確認、行事の精選、学校指定用品の取り扱い等、学校運営全般について（教務部会）
- ・児童生徒の心のケア等について（生徒指導・養護教諭部会）
- ・統合後の PTA 組織の在り方について（PTA 部会）

(3) その他の検討事項について

上記以外の検討項目についても、統合先を同じくする学校間で連携をとり、(1)及び(2)の部会を適宜開いて協議を行うものとする。

V 奥州市立小・中学校再編検討委員会 委員名簿

令和元年度奥州市立小・中学校再編検討委員会 委員名簿

	氏 名	所 属	職 名	委員区分	備 考
1	千葉和仁	水沢中学校	校長	1号	
2	佐久間 充	岩谷堂小学校	校長	1号	
3	伊藤茂美	衣里小学校	校長	1号	
4	谷木啓恭	若柳小学校	校長	1号	
5	成澤嘉一	水沢南小学校 P T A	会長	2号	
6	及川倫明	江刺第一中学校 P T A	会長	2号	
7	森住桂子	前沢小学校 P T A	副会長	2号	
8	石川 剛	胆沢中学校 P T A	会長	2号	
9	佐藤康平	衣川小学校 P T A	会長	2号	
10	三浦光章	水沢地域会議	委員	3号	
11	千葉 祐	江刺地域会議	委員	3号	副委員長
12	小野寺 孝喜	前沢地域会議	委員	3号	
13	小野寺 功	胆沢地域会議	会長	3号	
14	塚本康雄	衣川地域会議	委員	3号	
15	吉田照彦	佐倉河幼稚園	園長	3号	
16	佐々木道雄	八日市幼稚園	園長	3号	
17	色川秀一	いずみ保育園	園長	3号	
18	高橋清融	学識経験者		4号	委員長
19	高橋喜久子	学識経験者		4号	

【教育委員会事務局】

	氏 名	所 属	職 名
	田面木 茂樹	奥州市教育委員会	教育長
	千田良和	奥州市教育委員会	教育部長
	千田淳一	奥州市教育委員会	教育総務課長
	朝倉啓二	奥州市教育委員会	学校教育課長
	千葉達也	奥州市教育委員会	学校教育課主幹兼子ども子育て支援推進室長
	村上 睦	奥州市教育委員会	学校教育課課長補佐
	千葉重徳	奥州市教育委員会	学校教育課課長補佐兼主任指導主事

令和2年度奥州市立小・中学校再編検討委員会 委員名簿

	氏 名	所 属	職 名	委員区分	備 考
1	朝 倉 啓 二	水 沢 小 学 校	校 長	1号	
2	佐久間 充	岩 谷 堂 小 学 校	校 長	1号	
3	杉 本 光 生	胆 沢 愛 宕 小 学 校	校 長	1号	
4	伊 藤 茂 美	衣 里 小 学 校	校 長	1号	
5	成 澤 嘉 一	水 沢 南 小 学 校 P T A	会 長	2号	
6	及 川 倫 明	江 刺 第 一 中 学 校 P T A	会 長	2号	
7	千 田 嘉 宏	前 沢 中 学 校 P T A	会 長	2号	
8	千 田 優	胆 沢 第 一 小 学 校 P T A	会 長	2号	
9	三 浦 基	衣 里 小 学 校 P T A	会 長	2号	
10	三 浦 光 章	水 沢 地 域 会 議	委 員	3号	
11	千 葉 祐	江 刺 地 域 会 議	委 員	3号	副委員長
12	小野寺 孝喜	前 沢 地 域 会 議	委 員	3号	
13	小野寺 功	胆 沢 地 域 会 議	会 長	3号	
14	塚 本 康 雄	衣 川 地 域 会 議	委 員	3号	
15	吉 田 照 彦	佐 倉 河 幼 稚 園	園 長	3号	
16	佐々木 道雄	八 日 市 幼 稚 園	園 長	3号	
17	色 川 秀 一	い ず み 保 育 園	園 長	3号	
18	高 橋 清 融	学 識 経 験 者		4号	委員長
19	高 橋 喜 久 子	学 識 経 験 者		4号	

【教育委員会事務局】

	氏 名	所 属	職 名
	田面木 茂樹	奥州市教育委員会	教育長
	千 葉 昌	奥州市教育委員会	教育部長
	及 川 協 一	奥州市教育委員会	教育総務課長
	佐 藤 利 康	奥州市教育委員会	学校教育課長
	佐 藤 彰 悟	奥州市教育委員会	学校教育課課長補佐
	千 葉 重 徳	奥州市教育委員会	学校教育課課長補佐兼主任指導主事
	高 橋 美 友 紀	奥州市教育委員会	学校教育課指導主事
	米 沢 俊 哉	奥州市教育委員会	学校教育課指導主事

VI 奥州市立小・中学校再編検討委員会・説明会の開催経過

1 奥州市立小・中学校再編検討委員会について

番号	年月日	曜日	会場	時間	参加人数
1	令和元年 9月13日	金	江刺総合支所大会議室	15:00～16:45	19名
2	令和元年 12月11日	水	江刺総合支所大会議室	15:00～16:45	14名
3	令和2年 2月27日	木	江刺総合支所大会議室	15:00～16:45	15名
4	令和2年 7月31日	金	江刺総合支所大会議室	15:00～16:45	13名
5	令和2年 11月20日	金	江刺総合支所大会議室	15:00～16:45	12名
6	令和3年 1月29日	金	江刺総合支所大会議室	15:00～16:45	14名

2 奥州市立小・中学校再編（素案）に係る地域・保護者説明会について

番号	年月日	曜日	学校	時間	参加人数
1	令和2年 9月 9日	水	木細工小	18:30-19:30	16名
2	令和2年 9月10日	木	玉里小	18:30-19:30	40名
3	令和2年 9月24日	木	若柳小	18:30-19:30	44名
4	令和2年 9月25日	金	藤里小	18:30-19:30	34名
5	令和2年 9月28日	月	江刺南中	18:30-19:30	29名
6	令和2年 9月29日	火	胆沢愛宕小	18:30-19:30	27名
7	令和2年 10月 2日	金	田原小	18:30-19:30	40名
8	令和2年 10月 5日	月	江刺東中	18:30-19:30	34名
9	令和2年 10月 7日	水	人首小	18:30-19:30	28名
10	令和2年 10月13日	火	広瀬小	18:30-19:30	36名
11	令和2年 10月14日	水	江刺一中	18:30-19:30	19名
12	令和2年 10月15日	木	伊手小	18:30-19:30	41名
13	令和2年 10月20日	火	黒石小	18:30-19:30	32名
14	令和2年 10月21日	水	岩谷堂小	18:30-19:30	22名
15	令和2年 10月26日	月	大田代小	18:30-19:30	17名
16	令和2年 10月27日	火	梁川小	18:30-19:30	37名
17	令和2年 10月28日	水	姉体小	18:30-19:30	12名

3 奥州市立小・中学校再編（修正素案）に係る地域・保護者説明会について

番号	年月日	曜日	学校	時間	参加人数
1	令和2年 12月21日	水	藤里地区センター	18:30-19:30	17名
2	令和2年 12月22日	木	伊手地区センター	18:30-19:30	15名
3	令和2年 12月23日	木	田原地区センター	18:30-19:30	29名
4	令和3年 1月12日	金	広瀬地区センター	18:30-19:30	26名
5	令和3年 1月13日	月	江刺総合支所多目的ホール	18:30-19:30	8名
6	令和3年 1月14日	火	米里地区センター	18:30-19:30	25名
7	令和3年 1月18日	金	梁川地区センター	18:30-19:30	24名
8	令和3年 1月19日	月	玉里地区センター	18:30-19:30	32名
9	令和3年 1月21日	水	江刺愛宕地区センター	18:30-19:30	10名
10	令和3年 1月25日	火	稲瀬地区センター	18:30-19:30	17名

アルファベット

⇒再編グループ
太字は再編先

⇒地域説明会

⇒再編準備委員会(各校)

⇒再編準備委員会(各校)
再編準備委員会(合同)

No.	学校名	R2	R3	R4	R5	R6年度以降								
水 沢	1 水沢小学校					○学校再編のねらい ・小学校複式学級の解消 ・中学校全教科専科教員の配置による学力向上 ・希望に応じた中学校部活動の実現 ○学校再編の時期 ・前期計画案【令和3～5年度末】 ・後期計画案【令和6年度以降】								
	2 水沢南小学校													
	3 常盤小学校													
	4 佐倉河小学校													
	5 真城小学校													
	6 姉体小学校			E	E							R6年度 1年 2年 3年 4年 5年 6年 姉体小 35 37 40 39 35 33 黒石小 3 4 4 4 6 3 合計人数 38 41 44 43 41 36 学級数 2 2 2 2 2 2		
	7 羽田小学校													
	8 黒石小学校			E	E									
小 学 校	9 岩谷堂小学校		A	A		R5年度 1年 2年 3年 4年 5年 6年 岩谷堂小 80 81 84 95 83 96 藤里小 3 7 3 2 3 9 伊手小 4 2 4 6 8 9 合計人数 87 90 91 103 94 114 学級数 3 3 3 3 3 4	F	F						
	10 江刺愛宕小学校													
	11 田原小学校	J	J											
	12 大田代小学校	J												
	13 藤里小学校		A	A		R4年度 1年 2年 3年 4年 5年 6年 田原小 8 10 7 8 9 8 大田代小 1 2 5 3 4 0 合計人数 9 12 12 11 13 8 学級数 1 1 1 1 1 1								
	14 伊手小学校		A											
	15 人首小学校		B	B										
	16 木細工小学校		B											
	17 玉里小学校		B	B		R5年度 1年 2年 3年 4年 5年 6年 玉里小 4 9 6 7 4 5 人首小 2 3 2 2 6 1 木細工小 0 1 0 2 1 1 梁川小 3 5 3 4 3 7 広瀬小 6 7 2 9 3 6 合計人数 15 25 13 24 17 20 学級数 1 1 1 1 1 1	F	F						
	18 梁川小学校		B											
	19 広瀬小学校		B											
	20 稲瀬小学校													
前沢	21 前沢小学校													
胆 沢	22 胆沢第一小学校													
	23 南都田小学校													
	24 若柳小学校			C	C	R6年度 1年 2年 3年 4年 5年 6年 若柳小 15 11 14 19 18 20 胆沢愛宕小 3 6 3 5 4 6 合計人数 18 17 17 24 22 26 学級数 1 1 1 1 1 1	G	G						
	25 胆沢愛宕小学校			C										
	26 衣川小学校													
衣川	27 衣里小学校					R4年度 1年 2年 3年 計 江刺一中 160 165 172 497 江刺南中 21 14 16 51 江刺東中 24 36 30 90 合計人数 205 215 218 638 学級数 6 7 7 20	H	H						
中 学 校	28 水沢中学校													
	29 東水沢中学校													
	30 水沢南中学校													
	31 江刺第一中学校	I	I											
	32 江刺南中学校	I												
	33 江刺東中学校	I												
前沢	34 前沢中学校													
胆沢	35 胆沢中学校													
衣川	36 衣川中学校													

最終的な学校再編の姿(学校数)

	【地域】	【水沢】	【江刺】	【前沢】	【胆沢】	【衣川】	合計
小学校		6	2	1	2	1	12
中学校		3	1	1	1	1	7